渡部純三局長	御起立願います。礼。御着席ください。
寺井克之会長	<p>只今より、第262回総会を開会いたします。</p> <p>本日は、委員の過半数が出席されておりますので、法律第27条第3項の規定により、総会が成立いたしておりますことを御報告いたします。</p> <p>続きまして、本日の議事録署名人には浮穴地区の阿部委員と、興居島地区の山岡委員のお二人をお願いいたします。</p> <p>また、地元説明のため、久米地区の仙波克彦推進委員に、御出席を願っています。よろしくをお願いいたします。</p> <p>本日は、御手元に配布されております。議案書のとおり、第1号～第9号までの9件の議案が提出されております。</p> <p>それでは、議案第1号～第3号までを議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
山岡美明副主幹	<p>それでは、議案第1号と議案第2号を御報告いたします。令和7年4月26日～令和7年5月27日までに専決処理した案件は、1号議案の4条届出が8件、2号議案の5条届出が11件で届出内容は議案記載のとおりでございます。これらの届出につきましては、適法な届出となっておりますので、それぞれ届出日～5日以内に専決処理を行い、受理通知書を交付いたしました。</p> <p>続きまして、議案第3号を御報告いたします。</p> <p>1番、本件は、農地法により、昭和53年3月22日に設定された賃借権です。本件は賃貸人が申入れを行い、合意解約が成立したもので、離作補償は無いとしております。なお、解約後は別の農業者に売却するとしており、後ほど、7号議案の「農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見決定について」において、御審議いただくこととなっております。</p> <p>以上でございます。</p>
寺井克之会長	<p>以上で説明が終わりました。本件について御異議等ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>

寺井克之会長	<p>それでは、本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。 次に、議案第4号を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
山岡美明副主幹	<p>恐れ入りますが、議案書の訂正を2カ所お願いいたします。 まず、議案書7ページの9番、所在・地番が「中野町458番1となっておりますが、甲乙の甲が抜けておりました。正しくは「中野町甲458番1」でございます。 次に、8ページ及び9ページ13番は共有者間の持分移転ですので、一番右の備考欄に「持分移転」の記入をお願いします。9ページの上段にも必要ですので、2カ所に「持分移転」の記入をお願いします。 それでは、御説明いたします。御手元に審査基準1号～6号までを整理した農地法第3条調査票がございますので、併せて御覧ください。 まず、本総会で御審議いただく新規農業の案件6件を、一括にて御説明いたします。 6ページの1番、3番、5番、6番、9ページの17番の譲受人は新規農業者です。この度、申請地を取得または借受けし、新たに農業経営を始めたいとしております。 本案件は、新規農業となる案件でございますので、後ほど、地元委員の補足説明を願った上で御審議をお願いいたします。 なお、6ページの6番は申請人の事情により本人保留となりました。また、9ページの15番は不許可の例外に該当する新規の案件ですので、後ほど、御説明いたします。 1番は冒頭で御説明した新規農業の案件です。 2番、譲受人は、農地約5アールを耕作する農家でございます。 この度、利便性の高い申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。 3番は、新規農業の案件です。 4番、譲受人は、農地約25アールを耕作する農家でございます。 この度、自宅に近く耕作便利な申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。 5番は、新規農業の案件です。 6番は、本人保留となっております。</p>

7番、譲受人は、農地約135アールを耕作する農家でございます。

この度、利便性の高い申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

8番、譲受人は、農地約139アールを耕作する農家でございます。

この度、利便性の高い申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

9番、譲受人は、農地約902アールを耕作する農地所有適格法人でございます。

この度、利便性の高い申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

10番、譲受人は、農地約50アールを耕作する農家でございます。

この度、申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

11番、12番は譲受人が同一人ですので、併せて御説明します。

譲受人は、農地約111アールを耕作する農家でございます。

この度、申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

13番、譲受人は、農地約9アールを耕作する農家でございます。

この度、本申請地の共有者の一人である譲受人が、共有持ち分を取得し、譲受人の単独所有とし、農業経営に精進するものでございます。

14番、譲受人は、農地約301アールを耕作する農家でございます。

この度、自宅に近く耕作便利な申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

15番、譲受人は、障がい者の就労継続支援B型事業などを行う特定非営利活動法人です。

この度、農地を利用する園芸療法を通じて、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援し、障がい福祉の増進を図るため、新たに申請地を取得したいとしています。当該法人は、社会福祉事業を行うことを目的に設立されており、その目的に係る業務の運営に必要な施設の用に供すると認められることから、農地の権利移動の不許可の例外に該当し、許可相当と判断されます。

なお、本案件は、特殊事由の案件ですので、後ほど、地元委員からの補足説明を願った上で、御審議をお願いします。

16番、譲受人は、農地約30アールを耕作する農家でございます。

この度、申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。

17番は、新規農業の案件です。

18番、譲受人は、農地約244アールを耕作する農家でございます。

この度、自宅に近く耕作便利な申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るもの

<p>寺井克之会長</p>	<p>でございます。</p> <p>19番、譲受人は、農地約243アールを耕作する農家でございます。</p> <p>この度、自宅に近く耕作便利な申請地を取得し、農業経営の規模拡大を図るものでございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>それでは、地元委員から補足説明をお願いします。</p> <p>新規農業の案件は5件で、1番、3番、5番、15番、17番であります。</p> <p>1番は、所在地が伊台地区でありますので吉岡委員から説明をお願いします。</p>
<p>吉岡幸二委員</p>	<p>先ほど事務局から説明がありましたとおり、譲受人は、道後地区にお住まいですが、この度、伊台地区の申請地を賃貸借により借受け、新規に農業を始めたいと申請に及んだものです。申請地は、数年前から労力不足により少し荒れてはありましたが、この度、借受け人が事前に草刈り等の除草を行い、地区審査においても真剣に農業に取り組む姿勢が見られましたので、地元としてはこれを了承いたしました。なお、本総会での御審議、よろしく願いいたします。</p>
<p>寺井克之会長</p>	<p>3番は、所在地が浮穴地区でありますので阿部委員から説明をお願いします。</p>
<p>阿部和孝委員</p>	<p>先ほど事務局から説明がありましたとおり、借受人は、浮穴地区にお住まいで、この度、同地区内の申請地を借り受け、新規に農業を始めたいと申請に及んだものです。借受け人は、生産者と消費者が連携した地域支援型農業を目指しており、地区審査においても真剣に農業に取り組む姿勢が見られましたので、地元としてはこれを了承いたしました。なお、本総会での御審議、よろしく願いいたします。</p>
<p>寺井克之会長</p>	<p>5番は、所在地が久谷地区でありますので藤岡委員から説明をお願いします。</p>

藤岡正勝委員	<p>それでは、御説明いたします。先ほど事務局から説明がありましたとおり、譲受人は、この度、久谷地区にて、農地を取得し、さつまいもを中心に栽培し、新規就農を行いたいと申請に至ったものであります。地区審査においても、事業内容や営農体制を確認いたしましたところ、真剣に農業に取り組む姿勢が感じられ地域の取り決めに遵守することでもありましたので、地元としては了承いたしました。なお、本総会での御審議をよろしくお願いいたします。</p>
寺井克之会長	<p>15番は、所在地が難波地区でありますので高橋委員から説明をお願いします。</p>
高橋清委員	<p>先ほど、事務局から説明がありましたとおり、本件譲受人は、難波地区の農地を譲り受けて、障がい者のための就労継続支援B型事業を行いたいと申請に及んだものです。申請地では、農地を利用した園芸療法として、障がい者と共に法人の職員が作業を行います。農業指導については、長年農業に従事している方に依頼しており、定期的な草刈も実施するとのこと。また、トイレや駐車場についても、別に確保できており、周辺農地に影響もなく、地元としては、これを了承いたしました。</p> <p>なお、本総会での御審議をよろしくお願いいたします。</p>
寺井克之会長	<p>17番は、所在地が栗井地区でありますので樋野委員から説明をお願いします。</p>
樋野定計委員	<p>それでは、御説明いたします。</p> <p>先ほど、事務局から説明がありましたとおり、本件譲受人は、今般、栗井地区の農地を譲り受け、新規就農をお考えです。JAの新規就農研修センターで2年間の研修を受けており、実家の手伝いなどでも3年の農業経験があるとのこと。また、JAからの紹介により、農業経営規模拡大の計画も具体的に進んでいるなど、農業に対する意欲も充分に見受けられましたので、これを了承いたしました。</p> <p>なお、本総会での御審議をよろしくお願いいたします。</p>

寺井克之会長	<p>事務局並びに地元説明が終わりました。本件について御異議等ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
寺井克之会長	<p>それでは、本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>次に、議案第5号を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
山岡美明副主幹	<p>それでは、御説明いたします。</p> <p>1番、本件申請人は、現在、子供が所有する家に同居していますが、別居していた孫家族が同居することになり、新たな住居の確保が必要となっています。そこで、本申請地に自己用住宅を建築したいと申請に及んだもので、都市計画法上の開発許可も許可見込みでございます。</p> <p>また、本件申請地の一部は、許可を得ることなく、平成8年頃にアスファルト舗装を行い、進入路等に利用していたもので、今回、改めて違反の解消を図りたいとしております。</p> <p>本申請地の農地区分は、伊予鉄道平井駅から、おおむね500メートル以内に位置することから、第2種農地と判断されます。</p> <p>以上でございます。</p>
寺井克之会長	<p>以上で説明が終わりました。本件について御異議等ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
寺井克之会長	<p>それでは、本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>この案件につきましては県許可分であります。直ちに意見を付して県知事に送付させていただきます。</p> <p>次に、議案第6号を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>

山岡美明副主幹

それでは、御説明いたします。

1番、本件受人は、自動車等の整備、販売、リースなどを行う法人です。年々受注件数が増え、慢性的に駐車スペースが不足し、業務に支障が出ています。そこで、本社事業所から近い本申請地を、露天駐車場として利用したいと申請に及んだものです。

本申請地の農地区分は、住宅・事業所等が連たんしている区域に近接する区域で、おおむね10ヘクタール未満の区域内にある農地であることから、第2種農地と判断されます。

また、申請面積が1,000平方メートル以上の案件ですので、後ほど、地元委員の補足説明を願ったうえで御審議をお願いいたします。

2番、本件受人は、建築足場施工業務を中心とした事業を行っている法人です。現在の露天駐車場及び露天資材置場は借地で、売却予定であるため返還を求められています。そこで、松山インターチェンジから近く、交通の便のよい本申請地を、露天資材置場及び露天駐車場として利用したいと申請に及んだものです。

本申請地の農地区分は、住宅・事業所等が連たんしている区域に近接する区域で、おおむね10ヘクタール未満の区域内にある農地であることから、第2種農地と判断されます。

また、申請面積が1,000平方メートル以上の案件ですので、後ほど、地元委員の補足説明を願った上で御審議をお願いいたします。

なお、申請面積が3,000平方メートルを超える案件ですので、今月30日に開催される愛媛県農業会議の意見を聴く必要があります。

3番、本件受人は、松山市内で理容店を営む個人事業主です。この度、松山外環状道路インター東線工事に伴い収用の対象となり、立ち退きを求められました。そこで、本申請地に新たな店舗を建築し、移転したいと申請に及んだもので、都市計画画法上の開発許可も許可見込みでございます。

本申請地の農地区分は、住宅・事業所等が連たんしている区域に近接する区域で、おおむね10ヘクタール未満の区域内にある農地であることから、第2種農地と判断されます。

4番、本件は、申請者の事情により、本人保留となりました。

以上でございます。

寺井克之会長	<p>それでは、地元委員から補足説明をお願いします。1,000平方メートルを超える案件は2件で、1番、2番であります。</p> <p>1番は、所在地が久米地区でありますので、仙波推進委員から説明をお願いします。</p>
仙波克彦推進委員	<p>先ほど事務局から説明がありましたとおり、譲受人は、主に自動車修理、販売及び車検等を取り扱う法人です。年々受注件数が増えており、預かり車両等を駐車するスペースが不足しているため、本社の近隣である本申請地を露天駐車場として利用したいと申請に及んだものです。地元土地改良区とも協議済みであり、転用によって生じる被害の防除措置も十分行うということから、地元としては了承いたしました。なお、本総会での御審議をよろしくお願いたします。</p>
寺井克之会長	<p>2番は、所在地が浮穴地区でありますので、阿部委員から説明をお願いします。</p>
阿部和孝委員	<p>先ほど事務局から説明がありましたとおり、譲受人は東石井に本社を置き、主に建築足場等の施工業務を行う法人です。近年は事業拡大に伴い建築資材が増えたことと、施工場所が県内一円に広がることから交通の便利な本申請地を露天資材置場・露天駐車場として利用したいと申請に及んだものです。地元土地改良区とも協議済みであり、転用によって生じる被害の防除措置も十分行うということから、地元としては了承いたしました。</p> <p>なお、本総会での御審議をよろしくお願いたします。</p>
寺井克之会長	<p>以上で説明が終わりました。本件について御異議等ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>

寺井克之会長	<p>それでは、本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>この案件につきましては県許可分であります。直ちに意見を付して県知事に送付させていただきます。なお、2番は、3,000平方メートル以上の案件であるため、愛媛県農業会議の意見を聴いた後、県知事に送付させていただきます。</p> <p>次に、議案第7号を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
越智徹主査	<p>本日の議案について御説明させていただきます前に、訂正をお願いします。12ページ～18ページまでの各ページの件名が目次と異なっております。正しい件名は12ページ～17ページまでは「農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見決定について（利用権）」、18ページの件名は「農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見決定について（所有権）」となります。申し訳ありませんが、修正をお願いいたします。</p> <p>本議案は、農用地利用集積計画において、農業委員会に意見を求められたものです。中間管理機構を通して、権利設定及び所有権移転を行うものになります。</p> <p>まず、12ページからの権利設定に関するものが25件、次に18ページの所有権移転に関するものが3件ございます。</p> <p>12ページ1番の譲受人は51アールを耕作する農業者で、新たに使用貸借権を設定するものです。</p> <p>2番、4番、5番、13ページ8番、14ページ14番の譲受人は約207アールを耕作する農業者で、新たに使用貸借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>12ページ3番、6番の譲受人は約210アールを耕作する農業者で、新たに使用貸借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>7番の譲受人は約160アールを耕作する農業者で、新たに使用貸借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>13ページ9番、10番、11番、14ページ12番の譲受人は約403アールを耕作する農業者で、新たに賃借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>14ページ15番、15ページ16番、17番、18番、16ページ19番、20番は約57アールを耕作する農業法人で、新たに賃借権又は使用貸借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>23番の譲受人は約7アールを耕作する農業者で、新たに賃借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>24番の譲受人は約326アールを耕作する農業者で、新たに賃借権を設定し、経営</p>

	<p>規模を拡大するとしています。</p> <p>25 番の譲受人は約 319 アールを耕作する農業者で、新たに使用貸借権を設定し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>18 ページからは所有権移転になります。</p> <p>26 番の譲受人は 474 アールを耕作する農業者で、農業用倉庫が建つ宅地及び畑を売買により取得し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>27 番の譲受人は 208 アールを耕作する農業者で、樹園地を売買により取得し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>28 番の譲受人は 702 アールを耕作する農地所有適格法人で、田を売買により取得し、経営規模を拡大するとしています。</p> <p>なお、今後、この農用地利用集積等促進計画（案）を松山市が農地中間管理機構へ提出し、農地中間管理機構が農用地利用集積等促進計画を決定した後に、松山市がこれを認可し、公告することが予定されています。</p> <p>貸借権の権利の開始は令和 7 年 8 月 1 日の予定です。また、所有権移転の移転時期は令和 7 年 9 月 30 日の予定です。</p> <p>所有権移転は売り手から中間管理機構に権利を移転し、その後、中間管理機構から買い手に所有権移転を行うものです。また、それぞれの所有権移転について、認可公告、代金の受渡し、登記手続きが必要になるため、移転時期はこのようなとなっております。</p> <p>御審議のほどよろしく申し上げます。</p>
寺井克之会長	<p>以上で説明が終わりました。本件について御異議等ありませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
寺井克之会長	<p>本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>次に、議案第 8 号を議題といたします。事務局から説明をお願いします。</p>
山岡美明副主幹	<p>それでは御報告いたします。</p>

	<p>令和7年4月26日～令和7年5月27日までに、専決処理した案件は29件で、届出内容は、議案記載のとおりでございます。</p> <p>これらの届出につきましては、適法な届出となっておりますので、専決処理を行い、受理通知書を、交付いたしました。</p> <p>以上でございます。</p>
寺井克之会長	<p>事務局から説明が終わりました。本件について御異議等ありませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
寺井克之会長	<p>本件異議なしと認め、原案のとおり承認することといたします。</p> <p>最後に、議案第9号を議題といたします。事務局の説明を求めます。</p>
山岡美明副主幹	<p>それでは、御説明いたします。</p> <p>本件は、申出者より農業振興地域の整備に関する法律で定める農用地区域からの除外をしてほしい旨の申出があり、それを受けて松山市が農業振興地域整備計画を変更するに当たり、当該法律の規定に基づき、農業委員会の意見を求めてきたものです。しかし、申請人の都合により、除外の申出が取下となった旨、松山市から連絡がありました。したがって審議不要となりました。</p> <p>以上でございます。</p>
寺井克之会長	<p>以上で説明が終わりました。これにて、本日の提出議案9件の審議は全て終了いたしました。</p> <p>次に事務局から連絡事項等あれば、お願いします。</p>
越智徹主査	<p>私から、連絡事項がございます。</p> <p>1点目は、小野地区の仙波正幸推進委員様の御母様が令和7年5月31日に、また、</p>

	<p>小野地区の和田淳一委員様の御母様が令和7年6月2日に御逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。農業委員会互助会より、御香典をお渡しましたので、御報告させていただきます。</p>
和田 淳一 委員	<p>先日の母の葬儀に対しましては、委員会の皆様から御香典をいただきまして誠にありがとうございました。簡単ではありますが、御礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
越 智 徹 主 査	<p>2点目は、先日の全体総会でも御説明しました「知って得する農業者年金」等の資料が届きましたので、皆様にお配りしております。地区審査の時など、新規就農者と話をする機会に勧めいただき、農業者年金の加入推進をよろしく願いいたします。なお、本日欠席されている委員及び推進委員の皆様には後日郵送で送付いたします。</p> <p>最後に、次回の総会の日程です。通常総会となります第263回総会は、令和7年7月10日 木曜日 午前10時30分から、こちらの会議室で開催する予定ですのでよろしくお願いいたします。</p> <p>連絡事項は以上です。</p>
寺 井 克 之 会 長	<p>以上をもちまして、本日の第262回総会を閉会します。</p>
渡 部 純 三 局 長	<p>御起立願います。礼。</p> <p style="text-align: right;">午前11時00分閉会</p>